

令和 7 年第 1 回金ヶ崎町教育委員会定例会
会 議 録

1 開会、閉会等に関する事項

- (1) 開会 令和 7 年 1 月 2 4 日 (金) 午前 1 0 時
(2) 閉会 同 午前 1 1 時 3 0 分
(3) 場所 役場 3 階庁議室

2 教育長及び出席委員の氏名 (4 名)

職名	氏名
教育長	千葉 和仁
教育長職務代理者	高橋 玲子
教育委員	八重柏 知史
教育委員	小野 タマ子
教育委員	鈴木 雅司

3 説明等のため出席した職員 (3 名)

所属・職名	氏名
教育委員会 教育次長	千葉 重徳
中央生涯教育センター 所長	鈴木 敏郎
教育委員会事務局 教育次長補佐	渡邊 久美子

4 教育長等の報告の要旨

別紙資料のとおり教育長から報告

5 議決事項議題及び議事の概要

教育長が議事進行を行い、報告 2 件について事務局が説明した。

報告第 1 号 金ヶ崎町立学校給食センター調理等業務委託にかかる公募型プロポーザルの実施状況について

説明 令和 7 年度から 9 年度までの 3 年間の調理配送業務を委託する予定。予算額は 3 年間で税込み 1 億 2 千万円。年末に行った現地説明会には、5 社が来社したが、参加申し込みは 2 社からとなっている。提案書と見積書を提出いただき、2 月 6 日に選考会を開催予定。

鈴木委員 食品ロス対策で食品から化粧品などを作っている会社が若柳幼稚園跡地に工場を移転した。規格外や食べられない部分の食品を活用している。給食センターでも町内産食材や食品ロスの取り組みをしているか。

事務局 産直や地元企業の食材を優先して仕入れている。町内産100%は難しい状況である。

八重柏委員 インスタで給食メニューが紹介されている。中学生に給食の量が足りているか気になった。業者選定に保護者や子どもの意見は反映されるのか。

事務局 栄養教諭がカロリー計算し、献立を考えているのでエネルギーとして不足はないと考えている。給食試食会でのアンケート結果によると、量についての意見は個人差があり、「多い」も「少ない」もある。

選考委員には学校長や保護者代表が含まれており現場の意見が反映されると。

鈴木委員 今回のプロポーザルには、現在の委託業者は参加するのか。

事務局 現在の委託業者と新規1社で合計2社の申し込みである。

報告第2号 金ヶ崎町民運動場及び金ヶ崎町文化体育館の使用料の取り扱いについて

説明 運動場の夜間照明や体育館のジェットヒーターの使用料を誤って徴収していたもの。平成25年に利用団体からの要望を受け夜間照明やジェットヒーターを整備する際、全額町負担ではなく、利用者からも半分は徴収するというので取り決め、規則を改正していたが、その上位にある条例に減免規程があるため夜間照明分を徴収することができないことになっていた。平成26年度から誤って徴収していた使用料は団体に返還する方向ですすめている。

その他協議 町内小・中学校の児童生徒の推移と今後の統廃合について

説明 町内児童数の減少は顕著であり、令和6年度の出生数は60人程度になる見込み。例年90人ほど出生しているので、今年が特別なのか、今後も

その傾向が続くのかは全くわからない。今後の年間60人しか生まれないとなると町内に小学校5校を運営していくのは難しい状況。また中学校も4クラスから2クラスに減ることになる。

今後は委員との協議、先進地視察等をふまえ町長説明を行う。

意見等

鈴木委員 金小や西小が古いと思っていたが、金中の旧校舎も建築年数が長いことが分かった。

高橋職務代理 RC構造は耐用年数が60年くらいだと思う。建築年数が50年経過している学校もあるので、更新時期が来ているということ。統合スタイルとして、義務教育学校はハードルが高いと感じる。小1から中3の子どもがいて、体格差もあるのでうまく使えるような校舎を作るのも大変だと思う。

小さい学校を1校だけでも残すという考えもあると思う。大きい複数クラスの学校1校と小規模校1校というスタイルも検討してはどうか。

鈴木委員 先進地視察の件は、現場の校長も一緒に行けるといいのではないかな。校長会の管外視察ということもやっていると思う。

小野委員 視察先は、県内で身近なところを検討してはどうか。

八重柏委員 統廃合はかなり大きな話だと思っている。メリット、デメリットを把握したいので視察は3スタイルの学校を希望する。住民説明会の際は、コミュニティスクールの取り組みなど、学校を支えることができるのは地域だと思っているので地域を納得させられるようなプレゼンをしたらいいのではないかな。

閉会